福祉委員活動情報紙

ささえ愛

VOL. 036
発　　行　令和３年２月
発 行 元　坂井市福祉委員幹事会
（坂井市社会福祉協議会）

「ささえ愛」は、あなたの地域で活動する福祉委員に関する情報紙です

「地域包括支援センター」をご存じですか？

福祉委員の皆様から「地域包括支援センターって聞いたことはあるけど、どういうことをしているのかが分からない」とのお声をいただくことがあります。今回は「地域包括支援センター」についてご紹介します！

地域包括支援センターって？

高齢者の方々が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるように、介護・保健・福祉・医療サービスの利用も含めた様々な問題の相談に応じ、**高齢者やその家族を支える機関**です。坂井市内には、お住まいの地域ごとに１か所ずつ設置されています

地域包括支援センターの４つの業務

総合相談・支援

高齢者本人・家族、近所の方の高齢者の生活に関する相談に対応します

介護予防ケアマネジメント

事業対象者、要支援等の方を対象に、要介護状態を防ぐためのサービス利用の支援を行います

権利擁護

成年後見人制度の紹介や虐待防止・消費者被害などの相談に応じます

包括的・継続的ケアマネジメント

様々な機関とのネットワークづくりを行います

地域包括支援センター連絡先　三国（TEL 82-1616）　丸岡（TEL 68-1130）　春江（TEL 43-0227）　坂井（TEL 67-5000）

福祉委員と地域包括支援センターの連携

コロナ禍で家に閉じこもりがちになり、認知症やフレイル（虚弱）の進行が心配な高齢者はいませんか？
実際に、福祉委員と地域包括支援センターの職員が連携した事例についてご紹介します。

1

「気がかりな一人暮らしの方が近所にいるので、訪問したいと思うのだが、一緒に来てくれないか」と包括支援センターに相談。

2

訪問すると、住環境が不衛生で本人も長く入浴できていない状況であったため、医療受診や生活を支援するための福祉サービス利用が必要と判断。

3

包括職員と福祉委員でお話し、病院受診と福祉サービス（緊急通報システム貸与）を利用することに。その後、担当地区の民生委員にも共有し、見守りを実施中。

※緊急通報システム貸与事業
一人暮らし高齢者等に対し緊急通報装置を貸与し、定期的な安否確認や緊急時の通報に随時(24 時間・365 日)専門業者が対応し、見守り体制を強化する事業。対象によって、一部実費負担あり。

NEWS

大雪時のできごと（令和３年１月）

民生委員児童委員協議会や福祉委員会が各地域の委員に地域の見守りの声かけを呼びかけ、区長等とともに市内、様々な地域で声かけ・見守りが行われました。

【見守り時のできごと】民生委員が一人暮らし高齢者男性宅に安否確認に伺った際のできごと

「雪で宅配弁当が届かなくなり、食べ物がない。」とのことを聞き、地域包括支援センターに状況を報告。地域包括支援センター職員と相談しながら、家にある食料(缶詰等)の在庫を一緒に確認し、数日分の食料を用意し、大雪を乗り切りました。

みんなで学んだこと

大雪や大雨等の予測ができる際は、普段は宅配弁当を利用していても食べ物の備蓄を用意しましょう。

ある日の様子

10 月に福祉委員 3 名と協力者 1 名合わせて 4 名でコロナ禍で 7 か月ぶりのサロンを開催しました。これまで隣の区との合同でサロンを開催していましたが、密を避けるため単独区での実施を決意。サロン名は「ふくふくオアシス」、緊張感が漂う中でのスタートでした。

感染予防を徹底しつつ、会場準備を行っていると、続々と笑顔で参加者の方々が集まってきました。手指消毒、検温を行い、いざサロン開始。途中休憩をはさみながらラジオ体操をみんなで行いました。コロナ禍の中、自宅に閉じこもりがちの高齢者に一歩を踏み出す手助けが出来たことが最大の喜びでした。30 分くらいのサロンでしたが、元気良く帰る背中に感激しました。

春江町西部地区　川上　善行

きいてきたざー

コロナ禍の中、子ども福祉委員「ひょうごスマイルキッズ」は、敬老の日に向け、75 歳以上の高齢者(250 人)にメッセージカードをつくりました。カードは、民生委員と福祉委員が協力し、見守り活動として対象者宅にお届けしました。優しいカードに、大変喜んでおられました。

また、一人暮らし高齢者歳末訪問時に渡すエコバック作りを行いました。「コロナ禍の中で直接手渡し出来ないかも」「喜んでもらえるかな」など、みんなで話しながら心を込めて作りました。

坂井町兵庫地区　　内江　輝三

ここで一言

先日、新聞でこんな記事を見ました。「老人福祉の基本は、若い人に任せきりにせず、元気な年寄りが余力を使って少し弱った年寄りを助けること。そうすることで自分も元気になる。」…なるほど。

ふくしの会でマップを作っても、空き家と、独居や高齢者だけの世帯の多さにビックリし、改めて地域の高齢化が進んでいることを実感。「さりげなく無理せずできる見守り」を誰もが少し意識することで、困りごとなどの早期発見につながるのだと思います。

三国町 1 の部地区　北澤　路

各支部連絡先

■本部	ＴＥＬ：68-5070
■みくに支部	ＴＥＬ：82-1170
■まるおか支部	ＴＥＬ：68-5060
■はるえ支部	ＴＥＬ：51-4545
■さかい支部	ＴＥＬ：67-0699

当情報紙は坂井市社協ホームページでもご覧いただけます。
http://www.sakaicityshakyo.jp/

編集後記

先日の福祉委員研修会の内容でもありましたが、福祉委員は基本的に見守りを中心に活動を行います。それでも各集落を 1 人で見守るのは難しいため、区長と相談して、気がかりな人のご近所さんなどに応援をお願いしていくことも必要になってきます。各集落においてこのような応援体制が整っていれば「もしもの時」に強い坂井市になるかと思いますので、是非、役職をもっていないご近所さんともコミュニケーションをとりながら「見守りの輪」を一緒に広げていきましょう！

丸岡町鳴鹿地区　河原　定一

【お詫び】
前回号 vol.35 の 各支部代表委員紹介について『まるおか支部 城のまち地区 角山 利夫 様』のお名前が掲載されていませんでした。お詫びとともにあらためてご紹介いたします。